



平成 30 年 2 月 8 日

各 位

上 場 会 社 名	神鋼鋼線工業株式会社	
代 表 者	代表取締役社長	藤 井 晃 二
(コード番号	5660)	
問合せ先責任者	取締役執行役員	吉 田 裕 彦
(TEL	06-6411-1051)	

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 11 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## ●業績予想の修正について

## 1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 30,000	百万円 1,300	百万円 1,200	百万円 750	円 銭 144.12
今回修正予想 (B)	28,500	730	600	400	76.88
増減額 (B-A)	△1,500	△570	△600	△350	
増減率 (%)	△5.0%	△43.8%	△50.0%	△46.7%	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	27,040	709	513	328	63.14

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、10 株を 1 株とする株式併合を実施したため、平成 29 年 3 月期の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

## 2. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、第 4 四半期連結会計期間において、特殊鋼線関連事業での高付加価値製品の売上高の減少、鋼索関連事業での国内市場の需要回復が想定を下回ることによる販売数量の減少、エンジニアリング関連事業での案件の来期へのずれ、加えて神戸製鋼グループの品質不適切事象による影響を織込みました。これに伴い、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、いずれも前回の予想を下回る見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上